

地域	東京都豊島区	認定日	平成18年10月27日	3 - 18 - 054
事業分類	製造(化学・石油製品)	テーマ分類	リサイクル	

事業名: 汚染土壌浄化処理用の廃FRP製高機能透水パイプの事業化

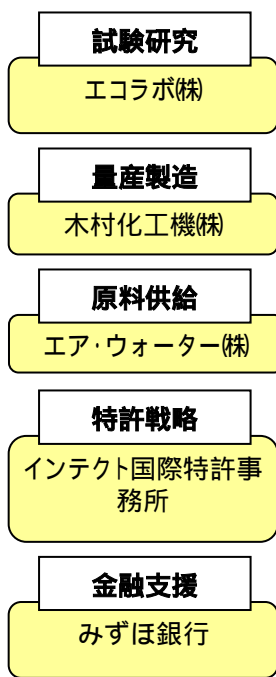
事業概要(新規性、市場性等)

- ・VOC (1)汚染土壌の浄化処理工法として一般的な気液吸引法、地下水揚水法で利用する吸水パイプは透水効率が低く汚染土壌処理に長期間を要するという問題点があった。
- ・本事業は未だリサイクル技術が確立していない廃FRP (2)素材を利用し、VOC汚染土壌処理用の高性能透水パイプを製造するもの。従来の透水コンクリートパイプと比較し、空隙率が低いにもかかわらず高い透水性を持ち、曲げ強度も高く、高性能である。
- ・VOC汚染土壌の浄化処理工法として気液吸引法、地下水揚水法を採用している汚染土壌処理業者、大手ゼネコン向けに販売する。

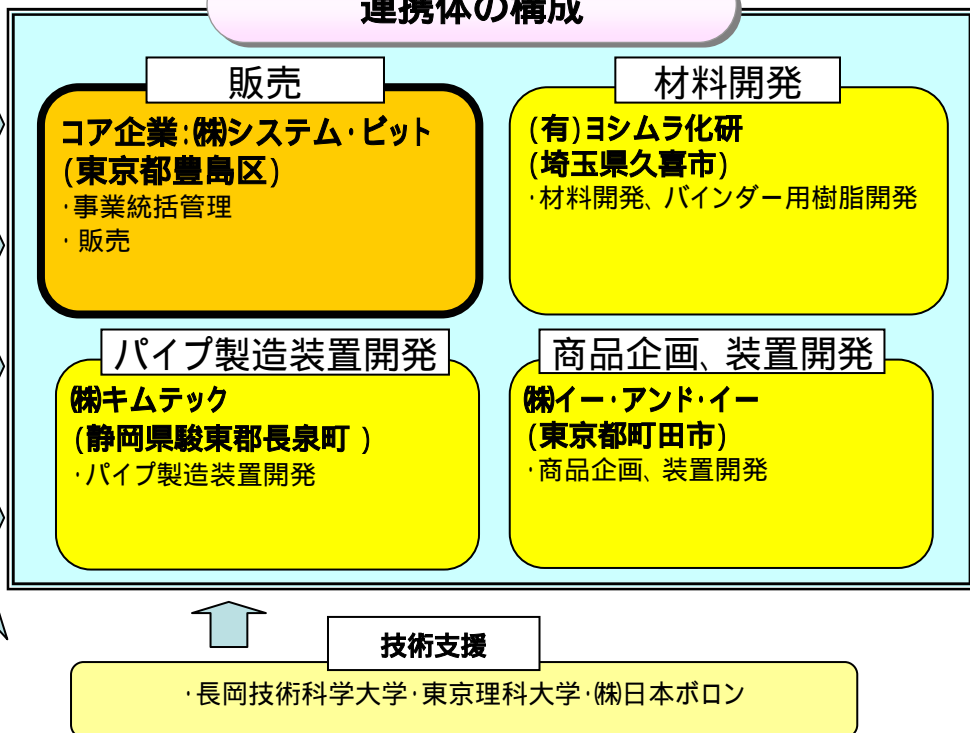
(1)VOC:揮発性有機化合物(volatile organic compounds)

(2)FRP:Fiber Reinforced Plastics の略で、Fiber = 繊維、Reinforced = 強化された、Plastics = プラスチックのことです。

事業推進体制



連携体の構成



支援予定メニュー

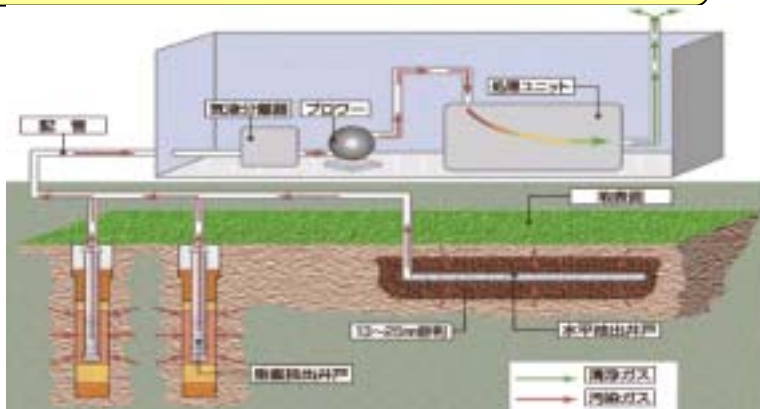
補助金



テスト試作装置



高機能透水性パイプ



廃FRP製高透水パイプを使ったVOC浄化工法のイメージ

連携のきっかけ、特徴

- ・コア企業の主要事業はシステム開発ソフト販売等のIT事業であり、マンパワー依存事業ということもあり、高付加価値化には限界がある。
- ・コア企業の社長である永森氏はもう一つの事業の柱として高成長が見込める環境分野に着目し、以前からの知り合いであった環境分野に詳しく幅広いネットワークを持つ藤田氏(エコラボ(株)代表取締役)と連携しリサイクル事業進出に取り組んだ。
- ・当社は現在、リサイクル技術が確立されていない廃FRP素材に着目し、研究開発に着手。材料、バインダー用樹脂開発を得意とする(有)ヨシムラ化研及び大学等の協力により高透水性、高強度の複合素材の開発に成功した。この特徴のある素材はVOC汚染土壌処理に利用する地下水汲み上げ用の透水パイプとして利用可能であり、事業化を検討。製造装置開発を得意とする(株)キムテック、商品企画、装置設計を得意とする(株)イーアンドイーと連携し、試作品製造に成功した。
- ・コア企業のシステムビットが販売及び事業の統括管理を行っていく。

コア企業の会社概要

企業名・代表者	(株)システム・ビット 代表取締役 永森信一	
所在地	東京都豊島区東池袋3-22-7	
創業	昭和54年12月	
資本金・従業員数	6000万円	85名
業種	情報処理サービス業	
T E L	03-3985-9255	
F A X	03-3982-7287	
ホームページ	http://www.systembit.co.jp	
e - m a i l	s.nagamori@systembit.co.jp	

PR等その他の情報